



葛巻の 秋を彩る くずまき秋まつり

9月20日と21日の2日間、くずまき秋まつりが盛大に開催されました。

期間中は晴天に恵まれ、葛巻神楽、さんさ踊り、七ツ物の郷土芸能3団体が勇壮な舞を披露し、茶屋場、下町、新町、浦子内の豪華絢爛な山車4台が町内を練り歩き、大勢の観衆を魅了しました。

初日の夜には、J.Rバス葛巻駅構内で各山車組による山車の展示や音頭上げの披露、踊りの共演が行われました。にぎわい土曜日も同時に開催され、会場を埋め尽くすほどの観客を前に、子どもたちが元氣よく踊り、着物姿の女性らは華やかに舞い、若者衆もエネルギッシュなパフォーマンスを披露。肌寒さを吹き飛ばすほどの熱気が会場全体を包みみました。

くずまき秋まつり実行委員会の遠藤裕樹会長は「町民の皆さまのご協力により、今年も秋まつりを盛大に開催することができました。歴史あるこの秋まつりを来年以降も盛り上げていきたいと思っておりますので、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします」と感謝しました。



踊りの共演

